

きょうどう 福岡市職員と共働きの アイデアを話してみよう!

NPOと行政が語り合う場 ～共働テーブル～

市の取り組みや方針を知ることができる!

アイデアが芽生える瞬間がある!

何かしたいけど、
どうしたらいいか
分からなくても大丈夫!

市民と行政が
フラットに
話せる場!

モヤモヤしている
ことがスッキリ!



地域とまちづくり
を行いたい

地域のキーマン
とつながりたい

地域や学校の
信頼を得たい

- ネットワークを
つないで
- 相乗効果を
生みたい

行政の情報を
より詳しく
知りたい

- 持続的な活動に
したい

当事者の困りごと
を一緒に考えたい

共働テーブルに相談すると…

相談内容に応じ、福岡市の担当部署との協議の場をセッティングします(市民公益活動推進課の職員も参加しサポートします)。

問い合わせ・相談先

福岡市 市民局 市民公益活動推進課

TEL 092-711-4283 FAX 092-733-5768

メール koeki.CAB@city.fukuoka.lg.jp

受付時間 9時半～17時(土日祝・年末年始除く)

まずは一緒に考えませんか?
Zoom相談もできます

詳しくはこちら



きょうどう

福岡市と共働した人たちの声

NPO 法人ドネルモ
迫田 貴子 さん

市民活動の担い手育成など

公民館支援課との共働で、市内の公民館で活用できるガイドブックを作成しました。

全148公民館や区役所など、様々な関係部署につないでいただき意見等を聞く機会を持てたことで、実態に即したものを完成させることができました。



一般社団法人ふくおか FUN

大神 弘太郎 さん

自然と人のつなぎ役

行政や漁業者、更には福岡市外の市町村とも連携して海底ごみの存在を社会に伝えていくことができました。水中調査や啓発グッズ制作など、**ダイバーだけでは難しかった多様な海洋保全と可視化を行うことができた**と感じています。



不登校サポートネット
ちょうあみ

長阿彌 幹生 さん

不登校当事者の支援・サポーターの育成

共働事業ということで多くの不登校当事者の方々が信頼し、**安心して参加や相談、問合せが出来る場や機会が確立出来たことは最大の収穫です。**同時に官民が対等な関係で活動することが、H24年度から事業を持続出来ている大きな理由です。



NPO 法人あすも特注旅行班

大橋 日出男 さん

介護付きの外出旅行サービス

市とNPOがタッグを組むことで、経済振興だけでなく、日常の福祉でもない**「娯楽やレジャーにおける福祉」という分野に取り組むことができました。**その成果物である、車いす利用者おでかけマップは最高傑作となつたし、今でも市が更新しています。



特定非営利活動法人 YNF

江崎 太郎 さん

災害ケースマネジメントの普及・啓発

災害ケースマネジメントの知名度が低いのが現状のため、今回、防災・危機管理部と市民公益活動推進課にご相談させていただいたことで、**行政や社協、福祉施設の職員など多くの方々に関心を持ってもらうことができました。**



特定非営利活動法人循環生活研究所

永田 由利子 さん

環境意識醸成・コンポスト普及啓発

東区照葉での環境共生のまちづくり事業で、NPOは環境教育で専門性を発揮、地域は活動場所の管理、市は広報を担い、途中から企業も参加し、活動場所と経費を一部負担。**役割分担を明確にしたことで、12年共働が続いています。**



共働テーブルとは：NPOと行政等との共働をサポートする相談窓口です。